

今後求められる医療を学んだ一か月

2月13日から一か月、下越病院で総合診療学の臨床実習をさせていただきました。学生時代は時間がある一方で、行える医療行為は限られるため、この実習では先生方がどんなことを考えて仕事をされているのか、思考過程を学ぶように心掛けました。下越病院の先生方はお忙しい中でも親身になってご指導下さりました。患者さんの話をしっかり聞き、適切な診察をすることで検査を最小限に出来ることや、生活背景も含めて治療方法を考える姿勢を学びました。

また、治療だけでなく、介護が必要な患者さんのサポートについて、多くのメディカルスタッフが使命感をもって仕事に取り組んでいる様子を垣間見ることが出来ました。

卒業後は、医療チームの一員として適切な医療を提供し、患者さんの生活支援を考えられる医療者になりたいと思いました。充実した1か月を経験させて頂き、大変有難うございました。